



インストールと設定 - Reports Scheduler - HT828



Configuring OpenLM Report Scheduler

OpenLM

06:38

インストールと設定 - Reports Scheduler

- 中央ネットワークサーバーに単一のOpenLM Serverがインストールされているか必ず確認してください。



- “OpenLM Reports Scheduler”の最新版をダウンロードしてください。
- OpenLM Serverと同じサーバーにMSIファイルを置いてください。
- ダウンロードしたMSIファイルをダブルクリックしてください。
- “Next-Next”（次へ次へ）をクリックし、利用規約に同意してください。
- 促されたらOpenLM Serverのアドミンアカウント情報を入力してください。
- インストールが終了したらClose（閉じる）をクリックしてください。
- フォルダー C:\Program Files (x86)\OpenLM\OpenLM Report Schedulerをブラウズ
- report_scheduler.propertiesファイルを編集。
- mail(メール)のセクションで次を入力:
 - mail.smtp.host= SMTPサーバーホスト
 - mail.smtp.port= SMTPサーバーポート
 - mail.smtp.username= SMTPサーバーのユーザー
 - mail.smtp.password= SMTPサーバーのパスワード
 - mail.smtp.sender= SMTPサーバーのEメール
 - mail.recipients=受取人のEメール

注意：EasyAdminのSMTP設定が代替されます。その場合、空白でも構いません)

- openlmのセクションで次を入力:
 - openlm.host= OPENLM SERVER ホスト名
 - (バージョンが1.8未満の場合に限り)
openlm.xml.port=7014
 - openlm.soap.port=7020
 - openlm.login.username= OPENLM SERVER アドミンのユーザー名
 - openlm.login.password= OPENLM SERVER アドミンのパスワード
- 注意：アドミンアカウントは直接入力せず、Change_Password.BATファイルを活用して暗号化してください
- ファイルをSave（保存）する。
 - Windows Servicesを開く。
 - OpenLM Reports Schedulerサービスをリスタートする。



- **EasyAdmin (ブラウザ) を開く** -> **Start (開始)** -> **Administration (管理パネル)** -> **Email/SMSウインドウ** -> **Emailタブ** tab -> SMTPサーバー詳細の入力
- OpenLMの各レポートのフィルターで**share (共有)** -> **Schedule (スケジュール)** ボタンをクリックしレポートタスクをスケジュールする。
- スケジュールされたタスクを**Start (開始)** ->Scheduling Tasks (スケジュールタスク) で見る。
- [OpenLMレポート](#)を参照
- [OpenLM拡張機能](#)の設定を続ける
- [フルドキュメンテーション](#)を参照

+81 (0)50 5893 6263

sales@openlm.com

